



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をしました。

おひさま学童クラブ施設整備について (令和4年10月)

施設整備の予算は確保できるのか。

質問

子育て支援として

(令和5年9月)

学童2人目以降の利用料金引き下げはできないか。

補助金等を活用する

合併後の城里町の成果として、町の財政は健全になった。
国・県の補助金等も活用して予算を確保することは出来る。

答弁

全ての利用料金の無償化は難しい

2人目以降、経済的負担を軽減している自治体がある。
同様の制度を検討していきたい。

現在の状況は、こうなっています

令和5年12月竣工

令和5年12月に建築工事が完了した。
現在は、44名の児童の受け入れをしている。(令和7年3月現在)

2人目半額、3人目以降無償化

令和6年4月より、2人目の児童は半額、3人目の児童は全額が免除になっている。
さらに、令和7年4月からは、1人目が学童を利用していなくとも、小学校に在籍していれば、同様に2人目以降は免除になった。

編集後記

住民に読んでもらえる広報紙を目指したいという思いはいつも変わりなく持っています。他県の自治体の視察研修に行って感じることは住民の声をとても大事に扱ってページを割いて載せていることです。住民との対話を通じて意見や情報の共有をふんだんに取り入れ読みやすいレイアウトにしていることです。

子どもさんや高齢者の声、働いている方の声、子育てをしているお父さん、お母さんの声を取り上げていくのもよいのではないかと思っています。住民に読んでもらえる議会だよりであることを考えています。

藤 咲 美 美 子 記

議会広報委員会

委員長 加藤 直
副委員長 藤 咲 美 美 子
委員 飯 村 美 美 子
委員 綿 引 静 栄
委員 金 長 秀 男
委員 高 橋 裕 子